ま　な　び　塾　の　御　案　内

東京都小学校国語教育研究会が主催する国語授業力向上のための研修会です。

　◇もっと楽しく国語の授業を展開するには、どうしたらよいのだろう。

　◇国語の授業が大事なのは分かっているのだけれど、どのように指導したらよいのだろう。

こんな悩みをおもちの先生、国語の指導について学びたい先生方、ぜひ、御参加ください。

１　日　時　　平成３０年７月２１日（土）午前９時１５分　受付開始

9:15 　 9:30 9:45 　10:00 　　　　12:30 　13:30 16:00

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 受付 | 移動 | オリエン  テーション | 午前の部  　　　　　　研修 | 昼食 | 午後の部  　　　　研修 |

　　　　　※　会場付近は、飲食店等はありますが、昼食を御持参いただいてもかまいません。

２　会　場　　墨田区立両国小学校　　校長　平林　久美子　（都小国研副会長）

３　実施コース（10コース）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ｺｰｽ | | 講座内容 | 講　　師 |
| A | 午前 | 音読・朗読指導を取り入れた読むことの単元の工夫 | 都小国研顧問　宮島　雄一 |
| 午後 | 進んで書くようになる単元開発　　　　　　（書くこと部の実践報告） | 都小国研顧問　鶴巻　景子 |
| **B** | 午前 | 語彙を豊かにする授業づくり | 都小国研顧問　功刀　道子 |
| 午後 | 子供の発言の整理の仕方と学ぶ力の定着を図る指導の工夫 | 都小国研顧問　井出　一雄 |
| **C** | 午前 | 論理的に考え表現する力を育てる単元づくりや指導の工夫 | 都小国研顧問　村越　正則 |
| 午後 | 苦手な子が喜んで書くようになる指導の工夫（書くこと部の実践報告） | 都小国研参与　眞瀨　敦子 |
| D | 午前 | 話合いや交流のさせ方－「対話的学び」を見据えて－（話すこと・聞くこと部の実践報告） | 都小国研参与　河村　静枝 |
| 午後 | 書く意欲を高める指導　　　　　　　　　　　（ワークショップ形式） | 都小国研顧問　遠藤　真司 |
| **E** | 午前 | 話すこと・聞くことの題材や単元づくり（話すこと・聞くこと部の実践報告） | 都小国研参与　渡邊　恒雄 |
| 午後 | 説明的文章の教材研究の進め方と指導の工夫 | 都小国研参与　福永　睦子 |
| **F** | 午前 | 進んで書くようになる単元開発　　　　　　（書くこと部の実践報告） | 都小国研顧問　鶴巻　景子 |
| 午後 | 「主体的・対話的で深い学び」の単元づくり【説明的文章】  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(読むこと部の実践報告) | 都小国研参与　泉　　　宜宏 |
| **G** | 午前 | 文学的文章の教材研究のコツと単元づくりの工夫（５色のマーカー持参） | 都小国研参与　忰田　康之 |
| 午後 | 語彙学習の機会と場を生かす国語教育　　　　　（言語部の実践報告） | 都小国研顧問　今村　久二 |
| **H** | 午前 | 子供が主体的に読み深める物語文の単元づくり　　（読むこと部の実践報告） | 都小国研参与　斉藤とも子 |
| 午後 | 言葉遊びや俳句、短歌などに親しみ、言葉の力を育てる指導  （ワークショップ形式） | 都小国研顧問　大内　敏光 |
| **I** | 午前 | 説明的・論理的文章の書き方と指導の工夫 | 都小国研顧問　田中　延男 |
| 午後 | 話すこと・聞くことの単元作り　　　(話すこと・聞くこと部の実践報告) | 都小国研顧問　邑上　裕子 |
| **J** | 午前 | 子供が主体的に読み深める説明的文章の単元づくり　(読むこと部の実践報告) | 都小国研参与　廣田　経夫 |
| 午後 | コミュニケーション力を育てる話すこと・聞くことの指導  （ワークショップ形式） | 都小国研参与　井上　紋子  都小国研参与　網　　淑子 |

４　定　員　　各コース１５～２０名程度（先着順）

５　参加費　　各コース１,５００円 （当日受付にて）おつりのないようにお願いします。

６　講　師　　東京都小学校国語教育研究会　　顧問、参与